

教育用外部公開 Web サーバ運用方針

本方針は、「外部アクセスサーバ設置についての内規」により規定された公式サーバのうち、教育・研究用に公開する Web サーバ(以下単に Web サーバと呼ぶ)について、実際の運用方針を規定するものである。本方針に記されていない項目については、「外部アクセスサーバ設置についての内規」を参照のこと。

I .Web サーバの種類

教育・研究用に外部公開される Web サーバには次の 2 つがある。いずれも利用者は原則として教職員に限る。

A.URAYASU[Linux]

B.Octopus[Windows Server]

上記各 Web サーバには、各 OS 固有の利用上の違いとは別に、およその利用区分を以下の通り設ける。

A.URAYASU[Linux]

- ・公開対象を外部一般とするもの
- ・主な内容が教員の研究活動、学生の課外活動等を広く公開する趣旨であるもの

B.Octopus[Windows Server]

- ・主な公開対象を学生・教職員とするもの
- ・主な内容が授業で使用するもの、または、直接授業に関係するものであるもの

II .Web サーバ利用上の取り決め

各利用者は、別途利用申請書にて浦安キャンパスメディアセンター委員会に利用申請し許可を得る。各 Web サーバ固有の利用上の取り決めは以下の通りとする。

A.URAYASU[Linux]

各利用者は浦安キャンパスメディアセンター委員会への利用申請によりアカウントの発給を受け、各ホームディレクトリに FTP 転送によりコンテンツを設置する。

B.Octopus[Windows Server]

1.フォルダ構成

Octopus においては、以下のフォルダを Web 公開用とする。各利用者はこのフォルダ下へのサブフォルダ作成と、そのフォルダに対するエイリアスの設定、および、作業用共有アクセス権の設定を申請し許可を得る。

int フォルダ 公開範囲を学内に限る

└open フォルダ サーバサイドスクリプトを含まないものに限る(学内向け無認証サイト)

└close フォルダ サーバサイドスクリプトを含むものを設置できる(学内向け認証サイト)

ext フォルダ 公開範囲を原則として限らない

└open フォルダ サーバサイドスクリプトを含まないものに限る(学外向け無認証サイト)

└close フォルダ サーバサイドスクリプトを含むものを設置できる(学外向け認証サイト)

2.フォルダアクセス権

1.の各フォルダ下に作成された利用者別フォルダへのコンテンツ設置等の作業は、Akemi2 ネットワーク上の共有アクセス権により行う。作業用共有アクセス権は、Akemi2 ユーザにのみ付与する。

3.サイトアクセス権

学外向け認証サイト(ext-close)では、サーバサイドスクリプトを含むコンテンツを設置可とするが、当面、Akemi2 ユーザ、または、ASP+ODBC によるデータベース登録ユーザのみにアクセス権を制限する。今後他の形態での利用希望があった場合、別途検討する。

4.ユーザーアカウントの発給

原則として、Octopus に対するユーザーアカウントの発給は行なわない。

以上